

2019 年 第 43 回 TOYOPET SL カートミーティング全国大会

2019 年 11 月 7 日

大会事務局

公式通知 No6

全クラス

スタート方法について

2019 年 第 43 回 SL カートミーティング全国大会の予選ヒート・決勝ヒートでは、コリドーレーンを使用したスタート判定は不採用とする。ただし、スタート時の隊列はコリドーレーンを基準に整え 2 列でスタートを行う。詳細は以下の通りとする。

- 1) スタート合図は赤 8 灯、オレンジ 2 灯の信号機とホームストレート延長線上にあるオレンジ 2 灯の信号機を使用する。
- 2) フォーメーションラップ終了時、ドライバーは 2 列で自分のポジションを保ち、減速してスタートラインへ向かう。
- 3) フロントローのカートがイエローライン（加速ライン）を通過するか、赤信号が消灯するまでは、加速は禁止される。
- 4) フォーメーションラップの隊列が整った場合、赤信号（8 灯）が消灯されスタートとなる。
※赤信号（8 灯）が消灯した時点でレースはスタートされ、上記の規制は解除される。
- 5) フォーメーションラップで隊列が整っていない場合、オレンジ信号（2 灯）が点灯され、フォーメーションラップはさらに 1 周行われる。隊列をコントロールするフロントローのドライバーは、上記内容を十分理解し、隊列を安全に先導する義務がある。
- 6) 再度不正スタート（フライングなど）があった場合には、競技長はスタート進行を中断するか、もしくはスタート後にその旨を大会審査委員会に報告する。同委員会は不正を行ったドライバーに対しペナルティーを課す場合がある。
- 7) フォーメーションラップにおいて自分の前が空席の場合を除いて、前カートとの間隔を 1 / 2 車両以上空けてはならない。もし、このような状態からスタートを行い、アドバンテージを得た場合は不正スタート見なしペナルティーを課す場合がある。
- 8) スタート後、先頭の車両が 1 周するまでにスタートラインを越えない車両はそのヒートに出走することはできない。

以上